



市民生活のために

健康福祉常任委員会

議案

令和4年度上尾市一般会計補正予算(第12号)

国の「出産・子育て応援交付金事業」の経済的支援の対象とならない1歳・2歳児のいる家庭への上尾市独自の支援事業『わんつー子育て給付金』の審査を行いました。審査においては、同時に行うアンケート調査について、当初「専門機関につなぐかは担当課で一件一件保護者に意思確認をする」という答弁だったため、調査の際に情報を専門機関と共有する旨記載するよう求め、「検討する」という答弁がありました。

わんつー子育て給付金

事業内容	国の給付金の対象とならない1歳・2歳児の保護者に対し、子育ての現状を把握するアンケートと一人あたり3万円の支給を行う。
対象	令和2年4月1日～令和4年3月31日生まれの児童 ※一部条件あり
スケジュール	1月10日頃 受付開始 2月末 支給開始 5月末 申請書受付締切 6月末 支給終了



審査での
主な質疑
(概要)



質問 アンケート調査について、子ども家庭総合支援センターなどに情報共有することを事前に記載すべきではないか。

答弁 現在アンケート内容を検討しているため、専門機関との情報共有を行う旨の記載について検討を行う。

そのほかの主な議案
(健康福祉常任委員会)

- 令和4年度上尾市一般会計補正予算
→くらし支援給付金(住民税均等割のみ課税世帯1世帯当たり2.5万円の支援金)の支給など
- 「若年がん患者のターミナル在宅療養支援の実施を求める請願書」



活動報告



2022年10月～12月



■10月1日
欧州連合の訪問プログラムに参加し欧州議会議員などと意見交換。



■10月27日
会派で浪江町の『福島水素エネルギー研究フィールド』を視察。



■11月17日
聖学院大学サステイナビリティ推進センターの開所イベントに参加。

えびはら直矢プロフィール

昭和 62 年 12 月 3 日生まれ。
●上智大学法学部卒
●首都大学東京社会人類学教室修了。
国連 UNHCR 協会職員などを経て、
衆議院議員公設第一秘書を務める。

大学在学中に市民団体を設立し、子どもたちの放課後を考える団体や演劇教育を推進する団体など複数の団体の運営に携わってきた。
2017 年に上尾市議会議員に当選(現在 2 期目)。
健康福祉常任委員会副委員長。
家族:妻、長男(7才)、長女(6才)、次男(4才)

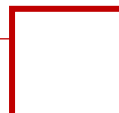
市政へのご意見やお困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください →FAX 048-677-1676

お名前

ご連絡先

ご意見やお困りごとなど

市政報告会にご参加いただける方はチェックをお願いします▶



上尾市議会議員(政策フォーラム・市民の声あげお)

えびはら直矢市政報告



令和4年12月定例会 報告号
2022.12.25

発行人

海老原直矢
〒362-0026 上尾市原市北一丁目 14 番地 9 TEL. 048-716-7323
E-mail. ebihara116@gmail.com https://www.ebihara-naoya.com

令和4年12月定例会議会報告

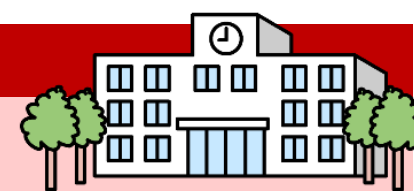
学校統廃合	新たな学校更新計画の素案が発表 学校施設と社会教育施設との複合化の方針
委員会	1・2歳児への給付金について審査 相談につながるアンケート調査を要望
一般質問	介護を行う家族の支援 相談窓口の商業施設や駅などでの周知を

新たな学校更新計画の素案が示され、3時間にかたて質疑が行われました。子ども地域にとり最善の計画となるよう、会派を超えて議論を重ねていきたいと思っております



学校施設と社会教育施設との複合化の方針

新たな学校更新計画の素案が発表



素案では学校統廃合などについての直接的言及はせず
—具体的な中身は令和 5 年度中に発表との答弁

市民コメントの募集

12/26(月)～
1/30(月)



12月23日の12月定例会最終日に学校更新計画基本計画調査特別委員会が開催され、新たな上尾市学校施設更新計画基本計画(素案)が示されました。

今回の素案では、前回大きな議論を招いた学校統廃合について直接の言及は控え、「公民館等の社会教育施設を段階的に複合化」や小中学校の「学校施設の共有化(プール施設、給食調理施設、特別教室等)」といった文言に代表されるように、学校施設の『複合化』が柱となっています。委員会のなかでは、具体的な統廃合や複合化の中身や給食の提供方式などについて、令和5年度中に「実施計画」という形で市民に示すという答弁がありました。

この素案に対して1月末まで市民コメントの募集が行われます。ぜひ皆様のご意見を市に対してお寄せください。

素案の主な内容

- 将来児童生徒数が減少した場合に他の用途に変更が可能となる施設整備を検討
- 小中一貫教育のさらなる充実のため、教育施設の共有化などの環境整備を進める
- 社会教育施設などと複合化することを想定したゾーニングや動線計画も検討
- 適正規模は12学級以上18学級以下とする

学校施設と社会教育施設との複合化のイメージ



令和4年12月定例会 議会報告会

新たな学校更新計画基本計画の中身や『市民の声あげお』の各議員の一般質問内容などをご報告します。

2/4 土

午後2時から

上尾市文化センター
202集会室

お申込みはメールもしくは裏面のFAXにて
▶ebihara116@gmail.com
※お名前、ご連絡先をお知らせください。



市民の声を形に

令和4年12月定例会

テーマ

①子ども・子育て支援 ②福祉施策 ③まちづくり

子ども子育て

学校給食の低アレルギー化

特定原材料7品目などの使用減

質問

小麦など重篤なアレルギー症状を発生させる可能性のある原因物質の学校給食での使用を減らす必要があると考えるが見解は。

学校教育
部長答弁

今後代替食材のエネルギー量の低下や価格などの課題解決に取り組み、さらに特定のアレルギー源となる食材の使用を減らせるよう研究していく。



Point 上尾市の小中学生の食物アレルギー

学校給食における食物アレルギー対応実施状況調査結果

	在籍児童数	食物アレルギーのある児童生徒数	一部または毎日弁当持参
小学校	11,052	675(6.1%)	279(2.5%)
中学校	5,694	424(7.5%)	73(1.3%)

(出典)学校保健課『令和3年度学校給食における食物アレルギー対応実施状況調査結果』

まちづくり

期日前投票所

イオンモール上尾への期日前投票所の設置

質問

請願の提出が為されている状況のなかで、市長としてイオンモール上尾への期日前投票所の設置が可能な方法を検討するように担当部署に指示をするべきであると考えますが市長の考えは。

畠山市長

選挙の執行に関することは、選挙管理委員会の権限に属する事項であるが、選挙管理委員会においては、イオンモール上尾に期日前投票所を設置することについて、ぜひ検討してもらいたいと考えている。

Point 商業施設への期日前投票所の設置



総務省

- 駅構内や商業施設等であれば、親子連れで訪れていることも十分に想定されるので、子どもが選挙や投票に接する機会を創出できる可能性がある
- (商業施設などに)設置された期日前投票所が多くの有権者の目に触れること自体、一定の啓発効果がある

(出典)総務省『投票環境の向上等に関する研究会 中間報告』

議会

のポイント

令和4年12月定例会

指定管理者の選定についての資料が公開



コミュニティセンターと市民体育館の指定管理者の指定について質疑を行い、選定に至った課程のわかる資料の提出を求め、選定基準や評価結果の一覧を含む資料が公開されました。これらの選定過程についての資料は、他の自治体では公開されていましたが、上尾市においてはこれまで非公開とされていました。今回を契機として、公開を原則とするよう求めています。

介護を行う家族の支援

福祉施策

相談窓口の商業施設や駅などでの周知

質問

介護を行う家族の支援と介護離職などを防止するため、相談窓口などの各種情報を商業施設や駅などでデジタルサイネージなどを活用して周知していくべきであると考えがいかか。

健康福祉
部長答弁

介護と仕事との両立を目指す総合的な窓口は地域包括支援センターが担っている。市ホームページをはじめ商業施設や駅など、人が集まる場所に設置されているデジタルサイネージや情報発信ラックを活用して、センターの周知を図っていく。

Point 地域包括支援センター



各地域包括支援センターの連絡先

上尾東	778-4800	原市北	720-0022
上尾西	778-2711	大石東	777-4201
上尾南	777-3301	大石西	789-5077
平方	726-6504	上平	778-5132
原市南	720-2502	大谷	780-6363

(出典)上尾市 HP『地域包括支援センターの業務』

まちづくり

平和行政

常設的な平和のシンボルの設置

質問
(要旨)

常設的な平和のシンボルの設置の必要があると考えるが見解は。また、市内の中学生の平和式典への派遣について、必要であると考えが見解はいかか。

市民生活
部長答弁

平和のシンボルとなるものを常設することは、平和意識を醸成するうえで一定の効果があると認識しており、今後他市の状況を研究する。市内中学生の平和記念式典への派遣については、可能性について研究し、教育委員会と検討していく。

Point 上尾市の平和事業



◀ 非核平和パネル展
毎年7月～8月に開催

憲法手帳 ▶
パネル展や成人式で配布



上尾市非核平和都市宣言文のパネル以外、常設の「平和のシンボル」と言えるものは上尾市には設置されていない。

(出典)上尾市 HP『上尾市の平和事業』

重要な請願4件が全会一致で可決



①若年がん患者のターミナル在宅療養支援の実施を求める請願書、②イオンモール上尾への期日前投票所の設置を求める請願書、③学校給食における低アレルギー献立の取り組みを求める請願書、④上尾市地域公共交通に関する請願、の4件の請願が提出され、いずれも全会一致で採択されました。このうち①の請願については賛成討論を行い、②、③、④の請願については紹介議員となりました。

請願提出は市民の権利です。

提出を検討している方がいらっしやいましたらぜひご相談ください。

